

日
本
考

日本考卷之四

總督京營戎政少保兼太子太保臨淮侯李三暴

考梓

協理京營戎政都察院右都御史兼兵部右侍郎郝杰

詩音

切音正舌歌

俗曰鄉音處處別

古聖先賢難校切

挨哀界蓋總依稀

耶陽養也通彷彿

鉄天登敵語非殊

地席帝齊音似鴉

路而落賴懶蹉跎

他拖陀篤多無隔

革各客骨開口音

密滅眉迷休露舌

奴外乃那助語辭

多和打里言難撇

活法拔瓦宜啓唇

擺排白敗齒微合

氣吉結計總難分

所索達荅休辨出

搖邀要耀不差池

淡談旦帶無可釋

脉蠻埋賣沒清渾

粘牙帶齒何清白

若然認字徑呼音

十有五分他未識

對荅要句與徐徐

自然音正無差迭

以下用本國草書

天文

天

同音又所頼乙

日和虚おひ

月

紫氣

ひき

星伏西不志

風

津熱

ひき

紫沽木

雷

革密乃里

ひき

雨挨迷あめ

霧

氣立

きり

露紫油ひき

霜

温麻

ふき

雪攸計ゆき

霞

下吉

ひき

電

一乃子脉又天飛

ひき

虹

蜺堯息

ひき

氷

過屋里

ひき

天晴節路

こる 天陰 枯木

るるるる

雨下 挨迷付魯

あめふる雪下 付魯計

ゆきふる

風起 革熱拂古

かぜふる風息 革熱勿

かぜふ

風正 回天那革熱

かてた風正 革熱外里

かてた

風好 搖格革熱

よか風 猛風 和革

あか風

雷响 革密乃路

かきり雪消 攸計氣

かきり

雨濕 挨迷奴里打

あめぬも雲散 攸路氣

あめぬ

雲起 枯木達子

くもあふ露乾 紫油氣

くもあふ

日出 虚路一字那

ひくさる日入 非路骨

ひくさる

月出

紫氣一

字路

月入

紫氣一

打

日蝕

逆叔舌

比心

月蝕

完叔

心

天變

濕吉打

未

天開

天氣

天

時令

春發而

はる

夏乃子

子

秋阿氣

あき

冬伏由

ふゆ

年獨世

とし

月完之

とし

日逆之

ひる

時禿計

とし

新年

挨狀落

あけ

元宵

默之

とし

三月三

設孤逆之

せむきり

端午 少蒲

志也ふふ

七月半

設孤

せむ

中秋

阿金子設子

あふれせ

重陽

哭逆之

せむ

冬至

伏由那設子

ふゆれせ

除夜

獨世那揺

ふゆ

寒温

冷三昧

さむい

温奴貴

ぬい

凉

四字失号

あつ

暖阿醉

あつ

熱

貨眉骨

あつ

凍

空湿吉打

あつ

曉夜

早阿日旦

あゑあゑ一晚揺索

あゑち

日午虚路

いゑ 曉阿索

あさ

夜揺落

いゑ 明挨吉打

あけあ

暗血古里打

いゑあゑ一更揺一

いゑ

二更

揺一 那

いゑあゑ三更揺乃

いゑち

四更

揺乃 隔

いゑあゑ五更挨界

あゑいゑ

月分

正月 少完之

あゑあゑ二月 二完之

三月 三完之

あゑあゑ四月 細完之

日本考

卷之四

五月 我完之五名ち

六月 六工完 六名ち

七月 西之完 七名ち

八月 法之完 八名ち

九月 始完之九名ち

十月 壽完之十名ち

十一月 壽之完 十一名ち

十二月 失外 十二名ち

閏月 那補紫 の名ち

日數

初一日 旦初 一 迄 二名ち

初二日 勿子 二名ち

初三日 密革 三名ち

初四日 效世 四名ち

初五日 意子 五名ち

初六日 木一 六名ち

初七日乃奴革子奴如初八日要革也るる

初九日箇箇那革く代る 初十日多和革もるる

一十日壽一之志るる十二日壽義逆志るる二百

十三日壽三之志るる十四日壽效之志るる望

十五日壽我逆志るる十六日壽六工志るる春

十七日壽西之志るる十八日壽法逆志るる日

十九日壽姑逆志るる二十日法之革以るる春

二十一日義壽一之志るる二十日義壽義以るる日

二十三日義壽三以るる三言二十四日義壽效以るる春

二十五日義壽我 逆之 二十六日義壽六 工逆 以志六日

二十七日義壽西 逆之 二十八日義壽法 之逆 以志六日

二十九日義壽姑 逆之 三十日三壽逆 之 以志九日

今明

今年箇獨世 明年苗年 めろろ

去年箇所 くろ 後年索和多 子おろろ

前年世和多 おとろろ 今日箇逆之 七乙日

明日阿失旦 おぬつ 後日挨索之 あさろ

大後日世挨 あはろ 昨日吉那 さの

前日賀多多かおお五ご

五行

木氣

子

火熏

巳

土紫

辰

金革

申

水密

丑

十干

甲氣那也

きのゑ

乙氣那多きのゑ

丙熏那也

ひのゑ

丁熏那多ひのゑ

戊紫真那也辰ちのゑ

巳紫真那ちのゑ

庚革那也

かのゑ

辛革那多かのゑ

壬密辞那也

みつのゑ

癸密辞那多みつのゑ

十二支

子孽子

み

丑胡矢

うゑ

寅禿郎

る

卯狐

ろ

辰谷子

ぬ

巳米

し

午烏馬

う

未血子石

い

申沙魯

さ

酉獨立

戌義奴

つ

亥

い

六十甲子

甲子

氣那也孽

乙丑

氣那多那胡失

丙寅

熏那也禿郎

丁卯

熏那多那狐

戊辰

紫真那也荅子

己巳

紫真那多那米

庚午

革那也烏馬

辛未

革那多血子石

壬申

密辭那也沙魯

癸酉

密辭那多獨立

甲戌

氣那也意奴

乙亥

氣那多那一

餘倣前例

地里

地濟

ぢ

江密乃多

升子乙

湖伏陀革一繁ふかけ河伏宿革一繁りあけ

海鳥密

う升

水密辞

う

浪乃密

る升

潮湿和

るあ

長潮密至湿

升ろあふ退潮非湿和りあ

浦密乃多

う

塘密從革活升ろろ

岸河界

あ

坭紫七

ろち

土紫七

次ろ

田塔

あ

園同音

ろあ

沙私乃

あ子

山陽脉

登步

石依石

口玄

溪陽脉密辞

抱才升心

澗密辞

升心

嶺密嚴

升心

谷難坭

氣

塋陽脉礎頭

凸

大革陽脉又革密

大屋平

凹

虛已陽脉又枯米白

以寺庵半

峯

陽脉那鳥野

屋平升々

山頂

革陽脉那又革失賴山

升心

塢

失脉

志波

洞陽脉那阿乃

塢窟隴馬

火炭

火非

以

炭

下吉四密屋升升

灰法号

あつ

燒火非打古いぬ包

點火

非子古いん子

火起下古路いぬる

火滅

氣攸而あゆる

烘火非安步いぬる

種火

非屋自いんむ

生炭四密何あかあ

吹火

非拂古

火筒非拂古あかあ

火筋

非白失

火盆非白之

火燵

非白哥

烟潔木里

宮室

皇宮

世世以殿きんぎょ

衙門密平陀しんがと

倉科密谷

米多

庫骨賴

多り

舗盤衙

あゝ庵

店天牙

てゐ

庵同音

い

院梭那又

まの

寺鉄落

てら

觀同音

観

廟密也

み

塔大滔

た

屋依葉

はゑ

房伏宿依

はらゑ

廊那吉

り

廳甲古廳

もと

堂陶

たう

樓逆蓋

はう

閣三蓋

かく

柱依葉法

はらゑ

いふ

いふ

し

抽奴計

ぬき

楣草昧

かろい

梁法里

たまり

椽難路氣

たまり

梗南挨氣子

瓦即板

外落かどり

壁看別

かへ

門措陀

かま

窓三陌

さへ

楷失一机

あきい

門拴禿柴

とて

楼梯客吉

あけあ

欄鳥馬耶

うほや

厨房

和骨里又客馬耶

あきい

臥房

揺東

ふと

東廡

麻乃骨又扇召

あきい

舎一屋里

あきい

屋漏

依葉磨

あきい

簷水那氣那他

陽溝那氣那のきの水

城市

城失六又 ちり市一之 うち

牆交嘴石又寸樹 きやうき橋法西 ちう

街陌之 ちり路密之 ちり

巷過入又過 井伊革 ちう

灶革脉 ちり天井依葉那又逆外 ちう

渡歪帶石 関設稽又 せき

埠次 林法耀失 ちり

國部

國酷尼

𠂔𠂔𠂔

道同音

府縣無

州首

𠂔𠂔𠂔

郡國

𠂔𠂔𠂔

鄉索多

乃𠂔

村木賴

𠂔𠂔𠂔

里一之里

𠂔

鄰禿乃里

𠂔𠂔𠂔

方向

東熏加失

𠂔𠂔𠂔

西義西

𠂔𠂔𠂔

南迷南米

𠂔𠂔𠂔

北吉打

𠂔𠂔𠂔

左熏大里

𠂔𠂔𠂔

右明哥

𠂔𠂔𠂔

中乃隔

子め

前埋葉

升々

後五口失六
り志ろ

人物

人計多

ひも

物木那

よせの

男子

何多と又
何来公姑

おとと

婦人

何南娥
又倭家創

おとと

老年人

和里世

うおと

少年人

華蓋首

まかた

中年人

華蓋許多

みりも

小兒

歪頼鼻

まら屋

初生兒

我接客

あかく

主人

陽脉那許多

あまのう

客人

價古首

きやま

經紀

乃隔依子、入理

中人乃多許多

財主錢尼也以也也

財主妻和賣又おまへ

富貴人白慮ふけふ也

艱難人白流夏胡奈

聰明人許多乃立空乃立空乃立空

愚人多同乃許以人

至誠人許多打出人

快活人括計多以人

無禮人許多乃以人

作怪人虱子乃以人

奸詐人指失眉多人

善人搖革多以人

惡人許多乃以人

極好人一蓋逆目許多

極不好人一蓋逆目許多

生得好搖眉草以人

生得醜外眉類以人

君臣

皇帝華子

リ

皇后

外吉索姫

キキキ

太子太伊世 多志

公主

娥前 志志

附馬木哥

志子

宮娥

國袍 志志

儀從人

大世又多奴白落世

文官

國傑 志志

武官

部西 志志

文正官

公那 志志

文左官

公白 志志

文右官

那印 志志

武正官

部傑 志志

武左官

伏外 志志

武右官

法答紀 志志

武

上三公似中國三閣

官鳥耶

あやけ

老爹多奴
にぬ

大將軍

耶華谷

屋りけ

州官

谷國西

くふ志

郡官

地都

ちろろ

地方官

描師

めし志

官妻

公前

くや

地方官妻
奶奶ゆ

官舍人

渾曹

いさろ志
小姐谷多人に

吏從

吏

和宿

いさろ

書手

和設

あや志

頭目

太紹

たし志

皂隸

州健

ちろけ

門子

課木

小拘

軍卒

和多

あや志

軍民

軍
園

气

民探民

多升

百姓下姑屋也人志

糧長

看頭那
和多乃
少あお
子

里長對
マッ

老人

乃多おとる

總甲三席

小甲

三席
子革
三
ち
以
ふ
又

教流

教書人

奴ニ古切

師父

如乙志如命

徒弟 弟息 乙亥

和尚

梅士治

道士里法戸波くろ

妮姑

尼鼻谷 以

醫生

法古手又

志

陰陽

化里又

あ川神

相士

又挨里許多

星士

法蓋

は

課命士

吉

和

乙

工藝

木匠

盤紹又

上

銀匠

失類措

白

鉄匠

革齊

あ

錫匠

四字

あ

銅匠

挨蓋措

あ

奴利木

あ

石匠

依石

あ

裁縫

乞木

あ

表背匠

梟毀才古

あ

蒲西

あ

綿花匠

木綿歪
吞子又骨里

皮匠

革活子
骨里

板匠

革外落
子骨里

盔甲匠

梧索骨
古

柩桶匠

答骨半又
和皮依烈

筏匠

大古吉
古

稍公

勿乃各
打舟

雇工人

下徒的
高許多

尾匠

革外落
子骨里

流賤

僕人

挈俄
什

小厮

秃木
乙乙

丫環

何南娥
挈娥

漁人

勿捺
倒

戲子

索弄
挨

吹手

拂机
勿葉

吹手
拂机

鼓手

大鳥止

多々打

說書人

賣一子

忘八

低使

三つむ

娼妓

紹染

以以

乞丐

空食

くお

強盜

搖鳥止

表打ぬ

竊盜

六宿頭人

ぬあ人

海冠

設机

せ

篤癡

獨眼人

各答

かつめ

瞎子

眉骨

め

聾子

眉眉吉

お

啞子

伊伊

お

躑子

各世

ろ

疝子

各世

り

矮子

血古

ろ

長子

大結

ナ

缺子各世

りらめ

痔子伊伊里

マ志豆

禿子法竭

丸け

麻子莫茄索子落

心子心子

臘梨西翁革世頼

志あろ

歪嘴骨止揺挨木

ヒ子めむ

癩子骨翁子子

々々

癩瘋子拂古揺失

ふろ

罪人罪乃木那

又禿擲人とろ

親屬

太公朽翁之

いあち

太婆朽翁吾

いらむ

公翁之

あち

婆吾白

うた

父貼貼

ろ

母法法

ほし

伯

計和治

あぢき

姆

計吾白

のあき

叔

治谷和計

小あぢき

嬭

白谷吾計

このあき

兄

阿尼

あに

嫂

阿尼密

あにめ

弟

多何多

おと

弟婦

何多密

おとめ

姑

計烏白

のあき

姨

白計

あき

姐

阿業

あそ

妹

多一木

つと

子

哥莫宿

おとこ

女

眠莫宿

むらめ

孫

蜜俄

おと

曾孫

俄蜜

おと

玄孫

子而那

おと

姪

何義

おと

外太公翁治 志吾白也外太婆吾白の志上

外公法革 志吾白也外婆法革 志吾白也

大舅牛婆 志吾白也小舅牛婆 志吾白也

大姪牛婆 志吾白也小姪牛婆 志吾白也

丈人守多 志吾白也丈母守多 志吾白也

女婿木哥 志吾白也外甥何益 志吾白也

外甥女哥 志吾白也丈夫禿那 志吾白也

媒人乃隔 志吾白也媳婦搖密 志吾白也

妻何賣 志吾白也親眷新雷 志吾白也

舊親戚

和也

あやう

朋友

知得

蒙達

ふもあき

稱答

你黃俺

うま

我和里

あは

他挨里

あま

這箇人

箇那

代人

那箇人

阿那

あの人

誰人

革里

たむ

身體

頭

阿答

又

くら

髮

華迷

あしけ

額

血打

いた

面

蓋河

みあ

眉賣

あ

眼覓

め

眼毛 覓竭 めくけ 眼珠 蔴乃 采子乙

瞳神 仙人 乙乙色 眼眇 覓揆 めほり

眼淚 南明 子けく 耳眉眉 抄、

頰 客脉 加海 回つ 顧 便作 局きき

腮 葉公 五る 肉 鼻 發乃 尤ら

口 腎止 るち 唇 骨止 以ほ子

齒 法 り 舌 失打 志く

鼻涕 發索 は子 たる 涎 子 辞 以く

噴涕 發奈 ばる けく 鬚 虚竭 以け

鬚鬚

和虚

あうけ

三了鬚

谷虚

二け

髻

同音

け

地閣

河東

あえりへ

喉

那陀

のえ

項各皮

け

頸

四直

ちち

肩各打

かた

身密

け

肚發頼

けり

腹

血所打

け

臍血所

け

心

箇箇路

ちつち

膏

木果

をけ

乳

至即又

ち

腸活打

をけ

肝

氣膜

をけ

膽高乃

をけ

肺福古

ふろろ

手鉄

て

手指旅皮又

いん

指甲卒迷

いめ

臂大革的

たて

脇撲撲白頼

あきり

背吾失

あきり

腰谷西

し面

腿同音

む

谷道

裡西里又

玉莖

麻落又

あきり

玉戸

才皮

い

玉音亦可

腎囊

血那

えの

腎子他賣

あきり

膝血業又

い

足挨身

あきり

骨忽業

い

血七又

あきり

拳

打迎其

に手

掌

鉄打使

るるる

小便

銀白里

つた

大便

法哥

た

天癸

勿饒又

ふ

孕

機頼

る

汗阿設

みせ

衣服

衣服

那乞木

ち

の紗帽

客木

かむ

圓領

客立

ふ

角帯

子那

は

玉帶

他賣那

玉のお

靴

骨子

ふ

皂靴

弗革

ふ

線帯

和皮

歩

鞋法吉木那 はき物 女鞋十吉利又志をさ

帽茶巾又蒲西 むすね 布衫革車頼 むすね

服衣骨聳地 むすね 襪單皮 むすね

夾襖阿外石あまや 綿襖糯上 の、

裙買毘 はつらり 女裙加幅 ちやふ

褲法蓋手 むすね 風領革車 むすね

海青四盡 むすね 褌真扶 むすね 荷包 風造

鋪蓋

被揺旗又 むすね 褥伏系 むすね

枕頭麻骨

まくり

卧單許多葉

ひまひ

毡毛毡

まき

蓆羅西

おまろ

帳隔招

かろや

草薦科木し、也

毡條網綿

段布

段同音 まき

綾温系 まき

紗木食 まき

絹同音 まき

綿布木綿 まき

夏布奴奴 ぬぬ

葛布各布 まき

麻布阿頼 まき

手帕 同音

あゝあ

手巾

天能我考又達昂哥

あゝあ

黄絲 吉乃

あゝあ

白絲 失類

あゝあ

綿活多

あゝあ

線 一多

あゝあ

顔色

顔色 以緑

あゝあ

青客青

あゝあ

紅 扶盖

あゝあ

紫客乃

あゝあ

緑阿和

あゝあ

皂夕

あゝあ

白失類

あゝあ

黒枯緑

あゝあ

黄 吉乃

あゝあ

赤 増吾

あゝあ

藍阿三奇

あきま

葱白

阿何陽奇

あまを

五穀

稻他泉

あひ

穀木米也升

大麥

奇烏蒙

あま

小麥

柯蒙奇

あま

荳

買客又磨米

め

粟

阿米又細外

あま

芝蔴

哦賣

あま

蕎麥

宿麥

あま

蘆櫟

大盡吉皮

あま

黍稷吉皮

あま

鶯粟

結西

け

菀豆

陽客買客

あめ

赤豆

安自氣

あま

綠豆

阿回買客

あま

飲食

米科密

くめ

麵同音

め

飯黄代又

あけ

粥楷油

ゆ

茶差又

ち

酒晒箕

せけ

白酒

失類晒箕又

あけ

焼酒同音又隔

あけ

老酒

福禄晒箕

あけ

渾酒

吟哦里

あけ

麴稿食

ち

糟大里私

あけ

米圓

彈蛾

ち

糕看挨米

あけ

粽子

衣食買箕

ち

蒸餅

科密那くめあけ

糍粑

依而科

ミヤメ

饅頭

蜜壽

ムメアヲ

燒餅

約箕末之

ヒラキ

餛飩

同音

ヒラ

饊子

素麵

豆腐麵

俱同音

羹湯

收魯

ミヤ

肉息

息

ミヤ

蛋

大蛋又大蛋

タマゴ

鰯

依外

タマゴ

沙糖

過立

クサミ

白糖

失類

ミヤ

冰糖

過豆

ミヤ

蜂蜜

同音

ミヤ

醬瓜

蜜酥

ミヤ

筍乾

升乾又大

ミヤ

調和

油安蒲落

あふり

塩湿和

あお

醬蜜酥

しそ

醋次

さ

花櫛山小

胡櫛谷小あすら

茴香同音あつち

生薑番食米あしき

酸革四一ちつち

甜革阿蛮あちち

苦泥哀いあつ

辣革辣かすか

炊煮

蒸私和木

あやち

煮逆魯

い

煎答二

あつち

炒一而

つち

滾而答奇

ナニヲ

熟打捷吉

ナニヲ

煮不熟

也和六尼也打

ナニヲ

業白

切食物

私法耀

ナニヲ

捷箇

盛物

戸索速

ナニヲ

柴答景

ナニヲ

數目

一子許多

二子勿達

三子蜜子

四子欲子

五子意子

六子木子又

七子乃子

八子李子

九箇七
那子

十多和

十一壽一之又
多七丟逮子

五十大我壽又

百鰕古

千仙又借
一貫

萬慢

億和古

算法

一

二義

三三

四細

五我

六六古

七西之

八法之

九姑

十壽

一兩一之

一錢末一之

一分分一之

一斤同音厘毫絲忽皆

一層葉一之

一張賣一之

一件失許多

一箇子許多

一次車許多

一着目一之

一盤盤一之

一斗同音

一石箇一之

一升同音

一尺古一沙

一丈兆一之

一疋一單

其一半

番朋餘倣前數

器用

卓設形

せむたの椅右系

坤水

凳各西客机

くせみけ

屏風飄歩屋ふふ

床業臺又

もく

厨各乃又

たふ

鍋乃便

ふへ

缸或失落

ふりあも

礪革密

かめ

甕和革密

ふりあめ

礪火羅

ひちりあ

瓶同音

ひ

桶河潔

ふけ

水桶湯俄又密

たふ

琉璃

同音

るる

浄桶

骨宿

多日歩計

夜壺

新瓶

しん

木槌

索勝

七ツリ

鉄鎚

密勝

つゑ

木磨

血古

はきう

石磨

非計

ろ

木杓

氣捺

地はき

石杓

依石

ろ

碓杓

捺子

ろ

吊桶

子而

はき

篋盤

篋俄

め

籬

同音

り

袋

福古

ろ

斛

和馬

は

斗

同音

斗

升

法吞俄

先

等子

法界

ろ

天平

同音

ていへい

秤和法
界里

おえろ

箒盤

所大
盤

はあち

箱革羅
多

かわり

籠龍

戸

ろく

小箱法
哥

あち

車

馬過路

くるくる

轎酷西

くち

梯

革結
法西

うけ

内器

梳匣

麻骨頼
白哥

うしろ

鏡梳
梳子

かき

鏡架

梳挨迷
白哥

かき

梳子

梳子
骨西

もろ

掠頭

平骨
西

うしろ

邊箕

拘骨
西

たう

刷牙

法明
挨計

えきろ

抵子

鼻南
設計

ひろせろ

粉匣

剛白
哥

ろろ

粉唐

紫之那

ろろ

胭脂

便

ろし

肥皂

同音

ろろ

扇黃旗

あろ

泥金扇

空指尼法
古黃旗

泥銅扇

挨蓋挨尼
法古黃旗

機奴奴

打

のろ

剪刀

法索
密

ろろ

尺沙古

ろろ

鉞法利

ろろ

鎖紹哥

利素

ろろ

鑰坑其

ろろ

晒衣竿

木那伏
西殘和
む回さあ

匠器

小斧乃打

ふ、

大斧 要吉

よき

鑿糯米

の升

推鏝

客子骨乃以之

鋸子

其那弓里

のこぎ

木斗

増白

乃以之

農具

犁 四季

のり

穉毛各

のり

抄無

鋤頭

骨括又

のり

爬坭

革箕

のり

剡鋤

骨索

のり

船具

船 浮尼音

ふ

舵 措池

のり

櫓六

ろ

篙密曹

升どろ

槳下過

ろ

桅

法西頼又

おろ

綜纜子乃

牽繩

乃活

風帆幅

同

跳板

法福西

ふるたろ

扛逆柰

ろ

簑衣

迷那

升の

箬帽

挨迷革晒又揺婆厘

あしを

船沉

水深自

あしを

船番

客也

ろ

船重

阿而

あしを

船輕

客累

ろ

船漏

油那

あしを

使船

發失

ろ

泊船

各各

あしを

馬具

轡頭活醅子

くもろ子

鞍子窟頼

くもろり

鐙迷阿白

おふ子

鞭子蒲止

おち

後鞦西里

ちりけ

韁繩乃谷子

あひる

文器

文勿密

ふ子

書木那

おの目乙

手本鉄封

ちり

票逆計

日お

詰命吉也

けいお

勘合看傲

かろ

曆日果揺

ちり

字革古

おろ

紙革密

かひ

厚紙阿子

あつめ

薄紙胡系

くさひ

粗紙能俄子

のさかひ

墨四密

まひ

筆粉地

ふち

硯四字

もろ

印銀盤

いた

硯箱四字里

しろきん

くも

象棋正其又

あそび

く

雙陸新吾

あそび

骰子賽移

あそび

骨牌同音

くろ

紙牌無

畫葉

あそび

佛經交

あそび

武具

盛

多革蒲

かろ子

小刀

打空客乃

かろ子

甲

古吾宿

かろ子

腰刀

乃客打

かろ子

大刀

打和客乃

かろ子

中刀

歪計柴需

かろ子

刀柄

子革

かろ子

刀筭

殺耶

かろ子

磨刀石

石禿衣

鎗耶里

かろ子

戈鎗

耶革豚里

かろ子

弓油米

かろ子

弓絃

子蹄兒

かろ子

箭耶

かろ子

箭袋

屋箱

かろ子

劔

同音

かろ子

弩番鳩

カキ

手銃

或皮也又

乙改也

鳥銃

彈俄皮

ナリ也

鋼

客里

カリ

狼銃

一落

ソ

發

尼哭

多

挨牌

一撻

ナ

旗

法打

カ

鉛彈

彈俄

ナ

勾鏢

客馬

カ

棍

袍子

カ

杖

部智

カ

响器

鍾

紫氣

カ

磬

同音

羅陀藥

カ

鼓

大一

カ

鈹鉄歌

てるち

鈴付鈴 不可え

雲鑼同音

つろ

鑼屋措 ちろみ

笙血支利計

しちとけ

簫殺古 ころり

笛福業

ふゑ

喇叭箔落 ちろ

鎖鈴魚

しち

琵琶皮革 ちろ

三絃三皮仙

ちろ

九絃姑谷 ちろ

砲鉄朴

ちろ

爆仗同音 ちろ

火藥

非骨宿里 又骨宿里

ちろ 海螺同音 又 ちろ

香料

香高

志

沉香

沉高

志

麝香

射高

志

松香

埋子

檀香

丁香

照入

志

木香

木高

志

栢香

無

線香

仙高

也

名合香

荅姬木高又

香囊

高子子

密

醫用

藥刀

骨宿里

志

藥箱

骨宿里

志

藥碾

藥徒

志

藥包

骨宿里

志

藥罐

骨宿

志

藥丸

買六

志

珍寶

寶大蓋

たす

珠子客一 那かのうは

水晶碎硝 あつた也

白硃客一 那かの

青玉一失 那かの

白玉失類 那かの

瑪瑙他賣 珊瑚 琥珀

琤渠他賣 音俱同

犀角碎喬 那かの

象牙曹那 那かの

螺蛳客乃 那かの

銀母客那 那かの

琉黃依活 ハ

雄黃同音 那かの

水銀密辞 の

銀硃温字 志述

金空措 の

銀失類 那かの

銅鉄拵六 拵六 拵六

あかりる 鉛南陌 子ゆるる

青銅大古小拵 又若古同 十士也 紅銅拵六 拵六 あかりる

白銅失類拵 拵六 あかりる 黄銅中若 しろくま

鉄拵六 今也 生鉄和六三 おるる

銅銭錢尼 せつ 熟鉄復一打 おるる

鋼法拵 ちる 金沿古金法 ろるる

銀泊失類拵 志ろるる 馬尾鳥馬何 のお

元寶本國雖無銀如鞋底而 中國有也故云小馬拵 けあか

花木

紅花法換蓋乃あひる 荷花法那法系おすやる

桂花木骨西ふりやん 牡丹那白はし

芍藥肖古李古ふ屋人 瑞香茉莉芙蓉紫荆同音

雞冠雞督食ふさくら 菊花法氣酷那ふさくら

山茶客答濕那法ふさくら 梅花法烏密那くめる

桃花法木木那ふさくら 杏革頼木くめる

李系木ふさくら 竹大吉ふさくら

楊柳楊乃氣ふさくら 松埋止あり

栢非那氣ふさくら 杉孫乃氣ふさくら

梧桐革氣

蘇四毛

楓同氣

柳

槐同音又

槐

菓子

梨乃濕

梨

栗枯里

栗

棗乃子

棗

櫻桃索古賴

櫻桃

胡桃枯六

胡桃

柿革氣

柿

蒲萄同音

蒲萄

楊梅陽脉

楊梅

橘密柑

橘

橙大大

橙

菱非細

菱

甘蔗

紅其

藕

法系那葉

九曲の柿

蓮子

法系那密

九曲の柿

圓眼

利眼

る也

荔枝

同音

セツ

榧子

華牙糯米

又のみ

白果

銀柰

以尤ツ

松子

埋止那箇

歩の

榛子

同音

抹ツ

地栗

垂

多十の

石榴

若古

也多ろ

菜蔬

菜

柰

又

衣

鳥里

のツ

茄子

乃私皮

又曲の

東衣

西衣

同音

黄衣

吉鳥里

七の

綵衣

所頼里

てりの

葫蘆 同音

あろ

蘿蔔 那大空

あろ

芋子 伊木

いも

茭白 買科木

あま

山藥 依陽脉木

那庵子来々筭 那大吉

あま

木耳 乃眉白

あま

蒜 虚而

あま

葱 許多木食

あま

韭 你頼

あま

薑 番食米

あま

紫菜 那烏弥

あま

苔菜 那革外

あま

淡菜 那革盡

あま

昆布 同音

あま

海菜 那骨頼

あま

苣芽 和也

あま

白菜 伊失頼

あま

青菜

阿和 柰

あおろ

波菜

河蓮 柰

ありな

芹菜

乃薛 柰

ふつろ

蕨菜

骨字 那法

ろろ丸

蕨粉

骨字

ろろ

紫蘇

即晒

ちり色

五味子 伏色 ふろ

野草

香草

高白失 骨篩

ろろ

排草

尼回 骨里

ろろ

稻草

外落

ろろ

甘草

甘曹

ろろ

萍草

烏溪 骨篩

あろ草

山草

陽味 骨篩

ろろ

燈草

禿十 密

ろろ

草根

骨師 那業

ろろ

鳥獸類

牛胡水

狗意奴

猪豕豕

馬烏馬

雞

泥抓泥撥地

鵝解加

鼠眠助米

魚遊河

蟹措泥

蟲失辣水

羊羊其

人事類

要坡水水

不要依也

立達子

等待埋祖

眠羊達路烏將

拏來

未得哥已

拏去

未底於

相擾括計括盆

亂說

思量骨多莫

看覓見迷路

不送

何埋解邵

嬉挨校蒲

賣

坐移路阿將梭病羊埋依子揖

罵寬彼計乃哩話寫褪皮軒因彼計罟烏論羊埋水鳥

睡密路去漫陀羅懶在何故伊虜何耶

不在論連持疎來何耶哩吉便來羊佯地何耶

回來哩慢七的耶便去密路快來發下何耶哩

送與我面皮愛惜滿搖落扛怕倭疎路路

出去一一計前行殺雞倭行挨龍門

喜一啜水吡羅說話未納惹怠慢難利骨多罵

飲那慕獨樂哥賣羞愧番助山水水

喫何賣利

安排蘇路

不來未旦盧賈失

走法古

快去法古計打人 生亞達達个

借脰路各夾

買賣烏禮加不喫了禁哥

唱嘔大

莫怪禮哥面乃多喫酒何賢鼻旦

教何水尤路

喫酒麻黑殺那里去陀姑移姑

添所有路路

行路的益磨曉得个个俚打夫

賣烏路無六

叫人多奴老實說話買多益

痛一軋水

起身倭達的多多喫了前行哥

遊西孫步

還了諧也數不曉得措賴路不

殺其奴瞎咀郎請人家那捱慢慢的買得買得

害夭

不賣

加烏魯買

恁麼賣

難烏禮在

肚饑勳大路水哭乃古

多少一故賴介

打胡子

有情

乃亞姊吉

醉邀帶

無情

乃亞姊吉

乃換皆賀

無工夫

一孫擲水

恠

發賴旦多聖

死身大

腫刺大

喚加右

笑

歪罷

活

吉打

買加利

輸

埋計打

傷寒

雞骨

寫字加計

有挨路迷路

無乃

好高高的姚鎖盧

極好明哥多

不好由無乃大

計加小思姑奈何

小發篩

少素古乃水多快都河河水

遠多俟

近的一个

瘦牙十大

短迷加

細相快大

朽骨篩路

厚挨卒水

薄溫卒水

歪貨不高歪賴水

破羊鉞里里

不是

係松田乃

要緊

馬多合子

緩慢大慢大

無用

設計

多有何何水

未慢大

香于牌水

臭骨篩水

日本考卷之五

總督京營戎政少保兼太子太保臨淮侯李慕

協理京營戎政都察院右都御史兼兵部右侍郎郝杰

考梓

文辭

東大寺大朝法齋大師齋然啓

傷鱗入夢不忘漢主之恩枯骨合歡猶亢魏氏
之敵雖云羊僧之拙誰忍鴻需之誠齋然誠惶
誠恐稽首頓首死罪齋然附商舟之離岸期魏
闕於生涯望落日而西行十萬里之波濤難盡

顧信風而東別數千里之山嶽易過妄以下根
之卑適詣 中華之盛於是 宣旨頻降恣許
荒外之跋涉宿心克協粗觀宇內之瓌奇况乎
金闕曉後望堯雲於九禁之中巖扃晴前拜聖
燈於五臺之上就三藏而稟學巡數寺而優游
遂使蓮花迴文神華出於 北闕之北貝葉印
字佛照傳于東海之東重蒙 宣恩忽趲來跡
季夏解台州之纜孟秋達本國之郊緩速來春
初到舊邑緇素欣待侯伯慕迎伏惟 皇極御

上惠溢四溟功高五嶽世超黃軒之古人直金
輪之新裔然空辭鳳凰之窟更還螻蟻之封在
彼在斯只仰 皇德之盛越山越海敢忘

帝念之深縱粉百年之身何報一日之惠染筆
拭淚伸紙搖魂不勝慕恩之至謹差上足弟子
傳燈大法師位嘉因併大朝剃頭受戒僧祚乾
等拜表以聞

永延二年歲次戊子二月八日實端拱元年也

戒嚴王思行成表

臣聞三王五帝立極禪宗惟中華而有主豈夷狄之無君乾坤浩蕩非一主之獨權宇宙洪寬作諸邦而分守蓋天下者乃天下之天下非一人之天下也臣居遠弱之倭偏小之國城池不滿六十封疆未足三千尚存知足之心故知足者常足也今

陛下作中華之主為萬乘之君城池數千餘座封疆百萬餘里猶有不足之心常起絕滅之意天發煞機移星換宿地發殺機龍蛇起陸人發

殺機天地反覆堯舜有德四海來賓湯武施仁
八方奉貢臣聞

陛下有興戰之策小邦有禦敵之圖論文有孔
孟道德之文章論武有孫吳韜略之兵法又聞
陛下選股肱之將起竭力之兵來侵臣境水澤
之地山海之洲是以水來土掩將至兵迎豈肯
跪土而奉之乎順之未必其生逆之未必其死
相逢於賀蘭山前聊以博戲有何懼哉倘若君
勝臣輸且滿上國之心設若臣勝君輸反作小

邦之恥自古講和為上罷戰為強免生靈之塗炭救黎庶之艱辛年年進貢於上國歲歲稱臣為弱倭今遣使臣荅黑麻敬詣丹墀臣誠惶誠恐稽首頓首謹具表以聞

詩賦

詠西湖

一株楊柳一株花原是唐朝賣酒家惟有吾邦風土異春深無處不桑麻

又

昔年曾見此湖圖不意人間有此湖今日打從
湖上過画工猶自欠工夫

春日感懷

中原二月綺如塵異卉奇葩景物新可是吾天
仁更濶小塘幽草亦成春

奉遑將

棄子拋妻入大唐將軍何事苦隄防關津橋上
團圓月天地無私一樣光

荅風俗問

君問吾風俗吾風俗最淳衣冠唐制度禮樂漢
君臣玉甕藏新酒金刀剖細鱗年年二三月桃
李一般春

晉福迷失樂清被獲感懷

來遊上國看中原細嚼青松咽冷泉慈母在堂
年八十孤兒為客路三千心依北闕浮雲外身
在西山返照邊處處朱門花柳巷不知何日是
歸年

題春雪

昨夜東風勝北風釀成春雪滿長空梨花樹上
白加白桃杏枝頭紅不紅鶯問幾時能出谷燕
愁何日得泥融寒氷鎖却鞦韆架路阻行人去
不通

萍

錦鱗密密不容鍼只為根兒做不深曾與白雲
爭水面豈容明月下波心幾番浪打應難減數
陣風吹不復沉多少魚龍藏在底漁翁無處下
鉤尋

保叔塔

保叔緣何不保夫造成七級石浮屠縱然一派
西湖水洗得清時也是污

被張太守禁舟中嘆懷

老鶴徘徊日本東笑看宇宙作樊籠只因飛入
堯天濶恨在扁舟一葉中

遊育王

偶來覽勝鄮峰境山路行行雪作堆風攪空林
飢虎嘯雲埋老樹斷猿哀擡頭東塔又西塔移

步前臺更後臺正是如來真境界
鵬天香散一枝梅

四友亭

四友亭名萬古香
清香曾遍到遐方
我來不見庭中主
松竹青青梅自黃

題花鳥画

嬌鳥奇花誰画成
花無香氣鳥無聲
任君舒捲從君看
花不凋零鳥不驚

鳩鵲爭鳴

鳩一聲兮鵲一聲鳩聲啼兩鵲聲晴老天若也
難分判一半晴時一半陰

山歌

日春清水寺

和虛發而密也哥氣搖密辭鉄落外密辭南挨
路路尼乃路革兮谷多擬

釋音 和虛 日發而春密也哥 京氣搖清密辭

水鉄落寺南搖路路滴流乃路革响谷

多 琴擬似外尼兮 助語

切意 此日春京清水寺水流滴响似琴聲此
乃日春京有此一景故有此景也

夫婦妻接

一多濕那禿那耶和一多濕那禿那耶他賣里
油米各打推屋繒箔一單彈可尼

釋音

一多濕心肝禿那丈夫和一多濕

大心肝

他賣里 遞來油米 各打肩屋繒箔

箭袋

一單彈可 頂在頭上 那搖尼

皆助語

切意 心肝丈夫大心肝丈夫遞弓來放在我

肩上海袋頂在我頭上

月夜私情

壽五搖那紫氣華搖一搖一枯木里挨界紫氣
索夜搖禿那俄索搖那

釋音 壽五十五搖那夜紫氣月華光搖一更

枯木里雲遮挨界紫氣五更索夜搖明

禿那俄情人木蛇回索搖送那助語

切意 十五夜月明一更時上雲五更復光華

好送有情人其意顛到若云一更雲掩

月情人好來沒人知覺五更月明情人
好去此之意也

少女別郎

壽西之法之禿捏的發柰路路外坦蕩烏溪骨
諦那密辞薄乃玄搖那

釋音 壽西之法之十七八禿歲捏的發柰纒

合路路外就離坦蕩流烏溪骨諦萍草

密辞薄水乾乃玄怎得搖那世第三句

語

切意 十八九歲女纔相合就離流萍無水養

怎得久在世

青春嘆世

壽西之法之外勿達單皮所六格革里氣尼法
乃挨殺雞蘇路隔搖那

釋音 壽西之法之外十七時勿單皮二次所六

格難箕革里氣枯木尼助語法乃格殘花

殺雞蘇路霎時隔搖那又一

切意 十七八時難箕二次好比枯木殘花霎

時又是一世

語雖顛倒意實切也

美女憶郎

搖那乃隔外紫氣尼木賴枯木法乃尼革熱和慕尔外界里和慕外業蘇

釋音

搖那世乃隔中紫氣月尼助語木賴枯

木層雲法乃花尼助語革熱風和慕你

想你和外界里不來和慕外不想業蘇

倘來

切意 月被雲遮花遭風擺想着來不來不想

來偏來

雜唱小曲

紫氣宜梭法乃尼乞打路外道理革乃付魯那
來心可搖那

釋音

紫氣月宜梭明法乃花乞打路來道理

好中革乃付風魯雨那助語來正音心

可搖心誠那助語

切意

月華花茂趨好而來冲風冒雨心誠而

來

曲意顛倒術此意也

又

黃俺和慕以外燥公乞立拔少十賣打少十賣
打少事

釋音

黃俺我和慕以外想你時候燥公草根

乞立拔鏟少十里賣打又鏟少十又生

切意 我想你時如草根鏟去又生又鏟又鏟

又生

又

密岩那埋止陽脉索所賴乃密外谷多摩洪密

多和賴外知揺和復魯理敵

釋音

密岩嶺那助語埋止松陽脉山索所賴

波乃密浪外谷多摩打不來洪密多你

和里賴我外助語知揺和千年復魯理

敵到老 係顛倒之詞

切意

料然波與浪打不過松山嶺你與我千

年同到老

夜憶故交

過宿那箇揺兮外何多多禿捏打箇獨世那箇

搖兮外黃俺密獨捏打南尼那只挨下老和多
搖里黃俺密外和一多溫那

釋音 過宿那去年箇搖兮今夜外助語何多

多女名禿捏打睡箇獨世那今年箇搖

兮今夜黃俺我獨捏打自臥南尼那只

挨下老因何忘記和多捏里婦人睡夜

黃俺密我身外睡語和一多溫那肝大心

切意 去年今夜與和多多同睡今年今夜我

自睡因何忘記和多同睡自呼我身大

心肝

祝延聖壽

吉密外知揺慢世知揺慢世禿揺路可庇和以
外多謳打那挨里革荅那禿計揺客乃

釋音

吉密

君主

知揺

千年

慢世

萬歲

禿助語

揺路可庇

恭喜

和大

以外

多

謳打那

挨里

革荅

那禿

計揺

客乃

切意

君主千年萬歲千年萬歲恭喜大宴歌

唱有期太平時世

女嘆配遲

一多脉和枯里和白枯里外卸迭革活浮尼搖
那子那烏之革結的一子埋疊

釋音

一多脉和回話枯里和白不明枯里外

卸迭沒頭序革活河浮尼舡子乃棕纜

烏之拴革結的閣起一子埋疊何時離

切意回話不明白教人沒頭緒世似河舡棕

纜拴乾閣起何時離

琴法

琴樣

制琴亦用絲桐取音按古制宮商角徵羽五音
分設五絲無文武二絃其燕足焦尾徽枕皆同
中國手操之法迎撓勾剔跪拍大略無異但譜
曲之聲悉係本國鄉談俗語非正音也

琴譜

憶中華調

可意那乃隔法乃兮可意那乃隔國尼許多木
溫安那乃隔法乃兮可意那乃隔國尼許多木
那立空拿搖乞之而木那氣搖兮義西一潔搖車

挈尼氣搖陽脉阿和密辞挨私步饒士密路明
哥多兮箇箇路和慕多木曹烏彌多委禿木路
那渾着路逆封屋之

釋音

可意想那助語乃隔中法乃華尼助語

國尼國許多木那人物立空乃搖俊聰

乞耐木那衣服氣搖兮齊整義西一潔

西湖搖草挈兮好景氣搖陽脉青山阿

和密辞綠水密路觀明哥多好看兮助語

箇箇路心和慕多思木曹可惜烏彌海

多委遠禿木那那另世界渾着路在逆

封日本屋之內裡互用

切意想中華今想中國今人物聰俊衣冠整
齊西湖好景青山綠水遊嬉多趣觀之
出奇可惜海遠另一世界不在我日本
國裡

又迴文詞

乃革氣搖那多多和那捏木里那密乃密索密
乃密那里木捏那和多那搖氣革乃

此譜倒順讀之字語意理相同故曰迴文

釋音

乃革氣搖長夜那助語多多和那八捏

木里那困倦密乃多密索密醒乃密那

里浪上行木捏船和多那响搖氣革乃

好

切意 十人共舟夜長困倦浪裡舟行各皆醒

看

基格

象基

象棋彼國設名正棋呼音少棋以正字呼為少者是也碁盤橫連河界九行直亦九行與中國象棋盤相似正用行而不行路也棋子兩營各有主將一營王將一營王將各馬主其次序一金將次銀將次桂馬再次香車排定九行之邊左桂馬之前立一角行右桂馬之前立一飛車河界之次各立九步兵於九行內齊齊排定聽行例先舉步兵其角行飛車桂馬香車皆次序聽行其金將銀將皆附王王將逐步徐行不令

參差步兵亦逐步序行止許進而不許退桂馬
斜行如象棋之馬同式則不容退返香車直行
與象棋之車同式角行大行四角飛車直冲四
路王王二將金銀將逐步斜行若斜紋之狀亦
許過河倘路不通可使退復假若兵馬過河除
王王金將不陞外其銀將過河界即陞金將桂
馬香車步兵皆陞金將之名角行過河陞為龍
馬飛車過河陞龍王碁子兩面有字若得戰過
河界則翻所陞之面用之俱與金將一例行之

無分步兵香車桂馬也皆逐步斜進攻戰如兩
營各輸子馬仍聽羸者放入盤內行用兌去子
馬亦如之但彼各兵將既臨我營至犯主將之
佐倘我盤中無子將得彼子馬聽放下盤遮敵
如盤中子少手中馬盡必無可防可抵始分勝
負如兩營主將過河是為和局

棋子造法

棋子造製上尖圓下平方乃天圓地方之象上
薄下厚乃天清地濁之形棊勢將勝亦云將軍

之聲俱手執步兵雖已陞金將之名與主將相
征止將之默行不敢揚稱將軍之聲亦不敢衝
其將軍之鋒如兵卒得其功次雖叨其銜祿舉
其力而不敢恃其威也

棋子步法

王將王將例行共八步前三步後三步左一步
右一步

金將例行共六步前三步後二步左一步右一
步銀將例行共五步前三步後傍左右各一

步

角行例行斜角四步過河陞

龍馬再加前後左右共四步

飛車例行橫直四步過河陞

龍王左右前後共加四步

桂馬斜行二步過河陞

金將行步與金將同

香車直行一步過河陞

金將行步與金將同

步兵直衝行一步兵過河陞

金將行步亦與金將同如前路難進欲其退
回逐步徐徐倒退如未陞之前例許進
而不許退也

銀將過河陞金將與金將行步相同其餘倣行

棋盤式樣

角行過河陞龍

馬右行冲自營

龍王左旋冲彼

金將

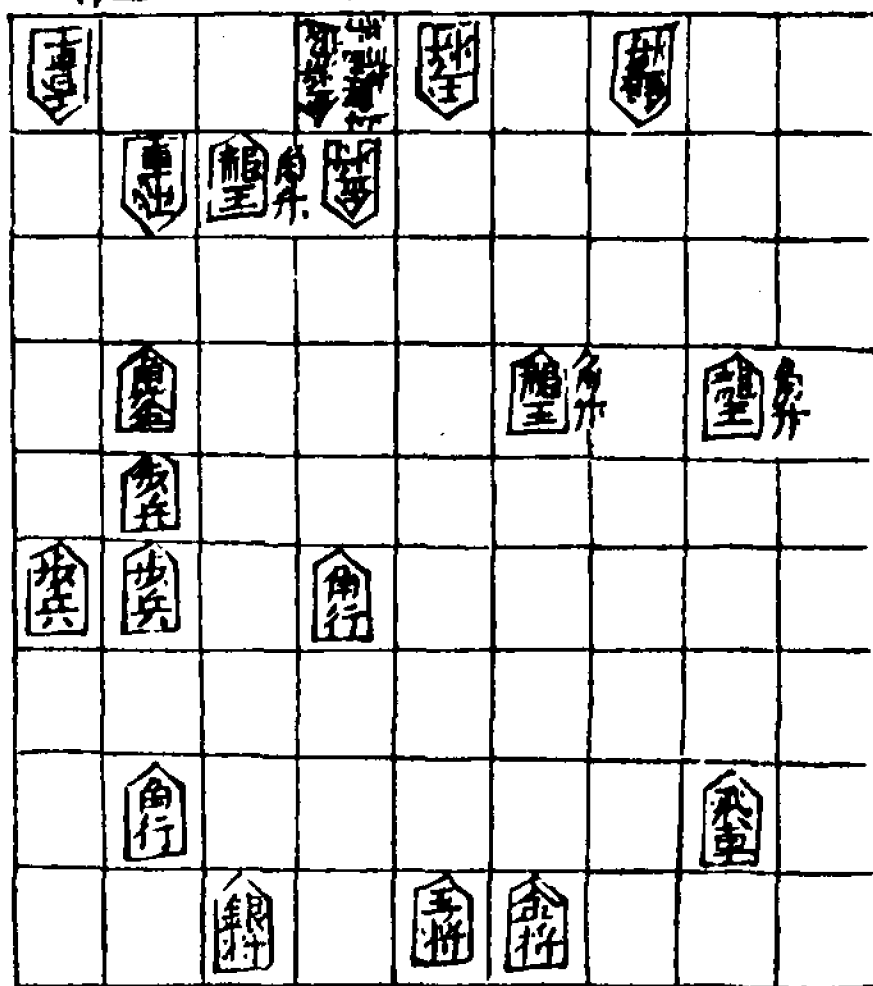
飛車過河陞為

龍王八步橫冲

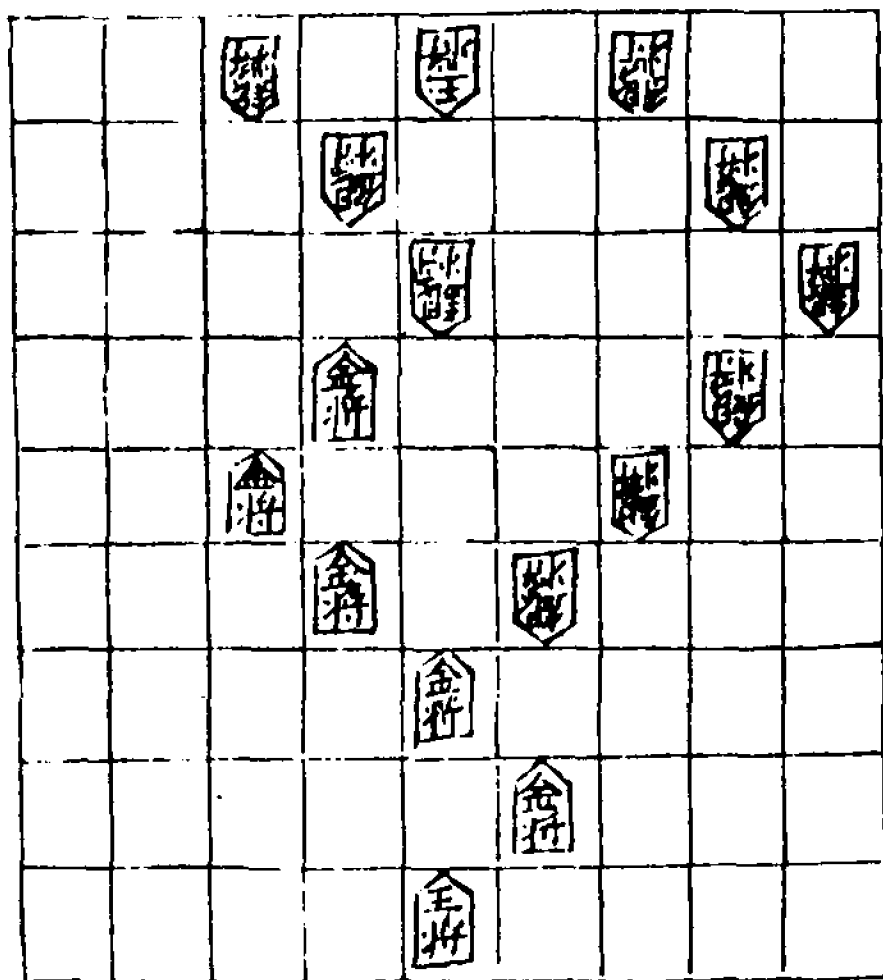
金將有飛車保

護當見敵則失龍

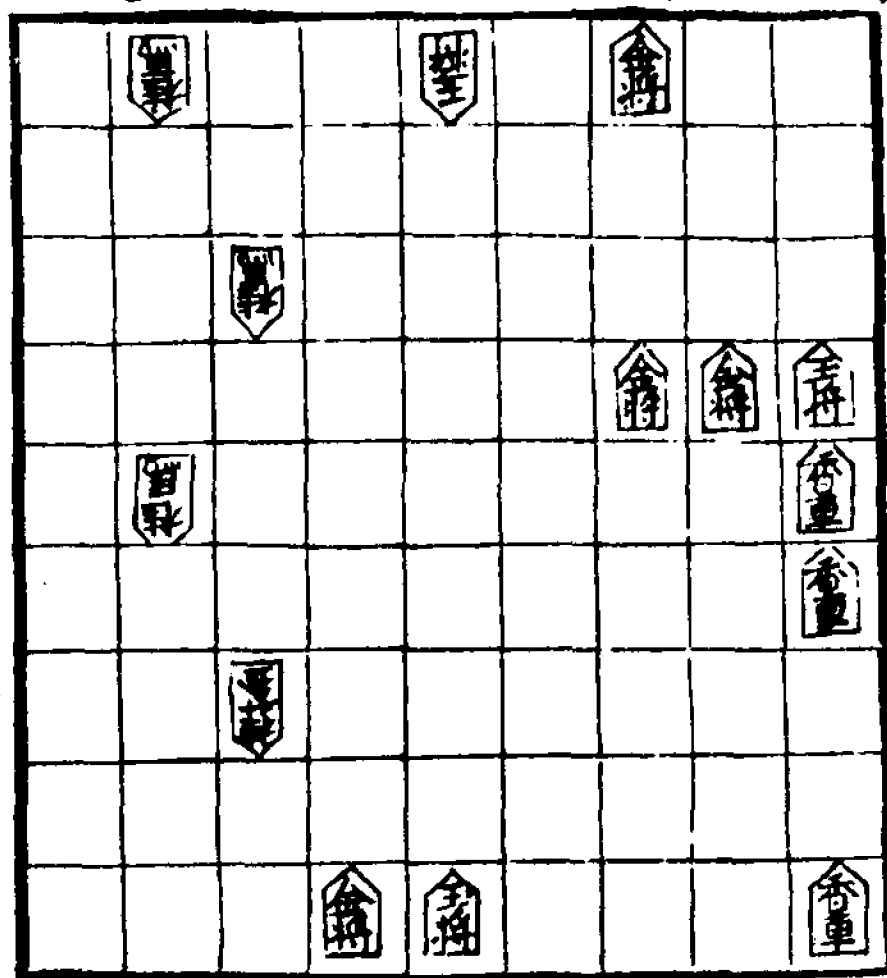
王將退允飛車



金將斜步過河
不陞獎舊行之
如不可進許退
復
銀將斜行過河
陞金將即與金
將一例行之亦許
退覆

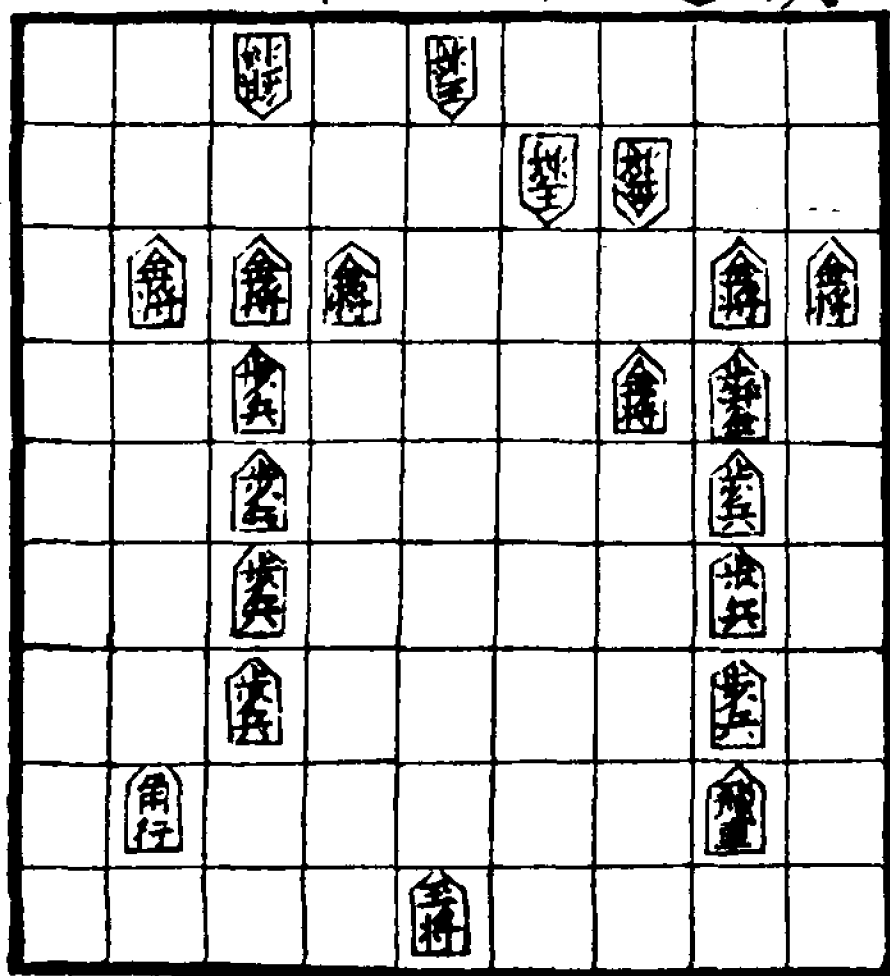


香車直行不容
 退縮過河陞金
 將至營囑將軍
 陞後許退覆
 桂馬斜行過河
 陞金將則與金
 將同未陞不許
 退陞復後許返



步兵進式

其步兵遂步挨
 那而進不許退
 縮如過河界陞
 為金將即與金
 將一例行用但
 退復則不同



步兵陞金將容

退復式

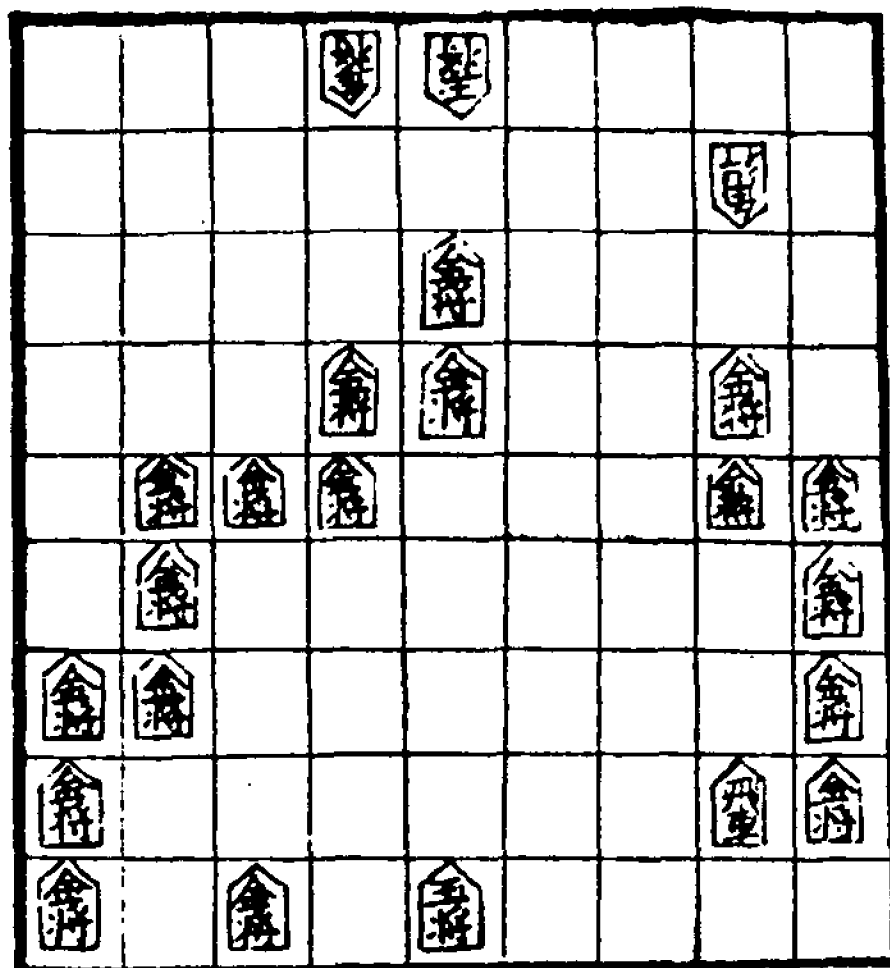
凡步過河既陞

金將之後無可

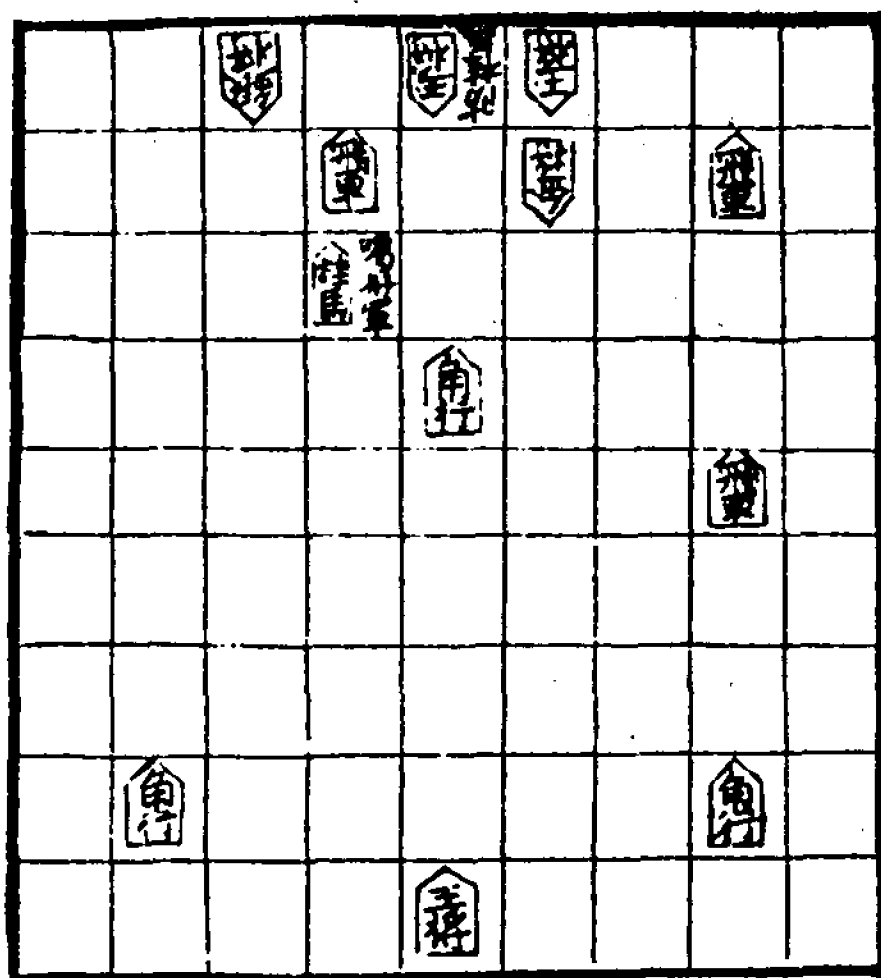
追用許今逐步

徐之倒退不容

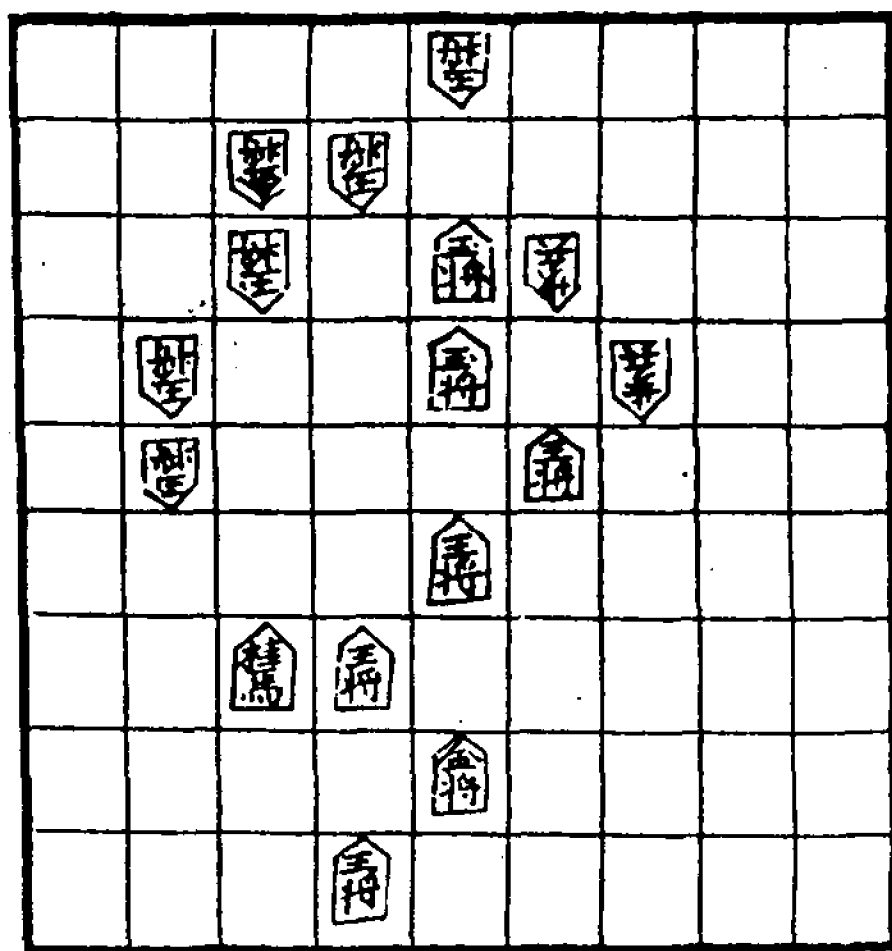
橫順返矣



贏人兵馬復自
 加于盤內擊將
 軍故未陞用
 但彼亦有我
 馬填用則允
 之再看如無
 填抵則假此
 而勝彼也兩
 難求和

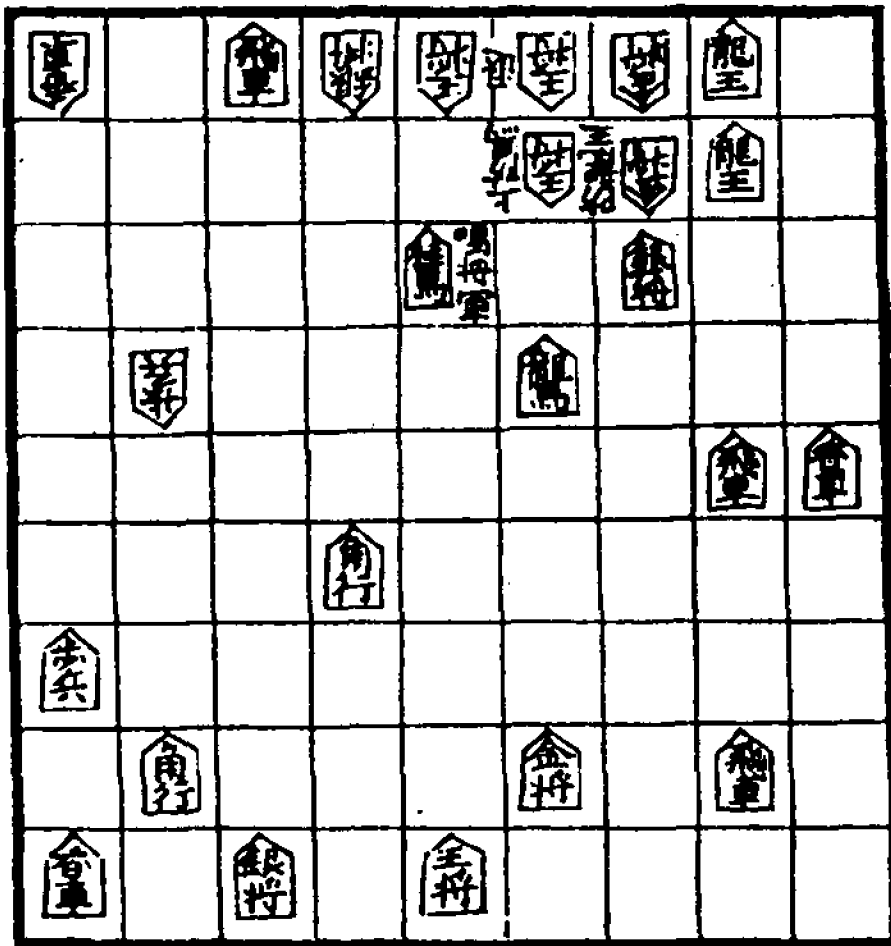


彼此主將過
河人馬相等
和局



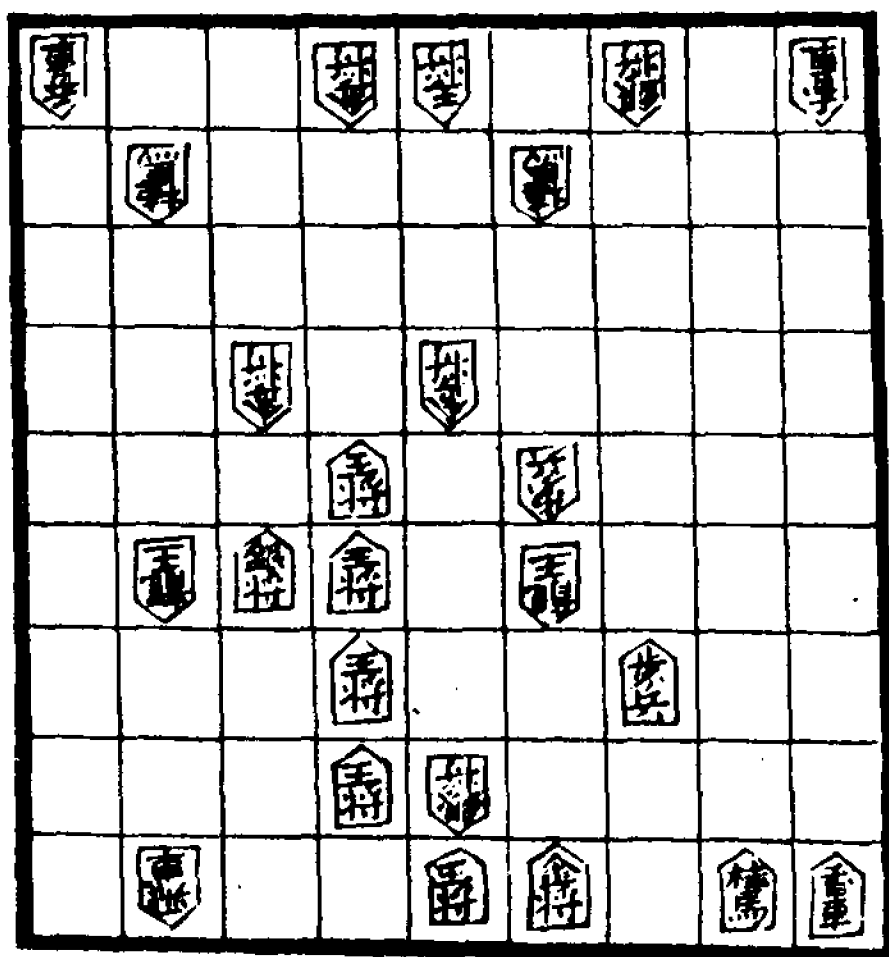
玉將輸局

右有金將
左防桂馬
前沒去路
後無遮攔
是為輸局



玉將勝局

玉將破攻至
河界與金將
相征又值桂
馬追護使王
將歸往兩難
是為輸勢宜
詳用之



圍棋

其圍棋呼音曰俄棋盤亦分三百六十一着碁子亦分黑白二樣圍佔之法大意相同亦知打急呼曰過戶之無識接斷呼曰子吾其兩不入呼曰了無是但負勝與中國殊假如圍佔着數將內所得彼棋子拾于手各收之待盤內兩圍佔畢然後各將所得棋子填彼所佔空內兩皆填滿為和局如填空着不滿筭數多少以分勝負如有一着不能填滿是為輸局填滿內多一

着是為羸局外和局呼曰是俄羸曰各打輸曰埋吉打

圍碁子非造成者乃本國沿海之傍而有生成石子儼如做成精緻名曰天生子出于養父山沿海之處白子出于大隅山海傍皆大隅州所屬之地

雙陸

雙陸呼曰新吾六古排馬之法各分三路一路各排五馬共一十五馬移馬之法亦照骰子點

數多少行之但骰子不用手擲置一小竹筒長四寸圓大寸餘將骰子放入筒內各手搖之倒出驗點數行馬以防手擲之弊骰子名曰賽移竹筒名曰大吉那子出口內呼曰七其勝負與中國同

正棋圍棋碁陸三者本國而有倍譬正棋可比西番兵馬出行征討之狀圍棋可比大唐征戰之勢碁陸可比本國人馬之形雖乃本國俗戲之言相繼似不遠矣故附錄也

征行所禁

孽外意子子 胡失外箇箇乃子 禿郎外多
和 狐達子木 義奴木意子子 谷子乃里
計里 米無子石外 木子多所毛私 四一
外乃那 獨主多和乃賴白 烏馬沙魯法之
尼

釋註

孽外子 意子子丑 胡失外丑 箇箇乃子九
禿郎外寅 多和十 狐卯 達子木辰

谷子辰

義奴戌

意子子丑

乃里計里

通用

米巳

血子石

未木子六

多所毛私皆是

四一外

亥乃那子七獨立酉

多和十

乃賴白

助語烏馬午沙魯申

法之八

切意

其意以日辰征戰出行所忌方向也是日直子
所忌五方即從子上從丑順數至辰是五 即
卯子日忌辰方 辰乃正東傍南之地

總圖倣開于後

子日休行辰地

辰係正東傍南

丑日莫犯酉方

酉係正西

寅日切怕逢亥

亥乃西北

卯日須忌未羊

未係正南傍西之方

辰日必防申上

申是西南

戌日不走寅場

寅乃東北也

巳日忌行戌處

戌方乃正西傍北之也

未日索慮子殃

子方正地在北忌彼國甚

亥日不宜巳巽

巳在東南

酉日偏忌午鄉

午正南方

午日自愁見丑

丑地在正北傍東

申日愁會卯傍

卯係正東

已上係本國出征出行之切要謹錄于後以
禦不寧後之學者不可不留于心耶

纂法

子五丑九寅是十

卯辰連戌五是訣

酉十午甲八數真

已未六數亥獨七

捷法

子忌辰方丑怕酉

寅怕亥方卯怕羊

辰防申上戌寅畏

巳又怕戌未子殃

亥日怕巳酉忌午

午愁見丑申卯詳

識破東夷真妙法

民安國泰靜邊疆

日本考卷之五終

日本考

卷之五

廿六

跋

右日本考五卷。明李言恭、郝杰同撰。言恭字惟寅，號秀巖，岐陽武靖王文忠之九世裔孫。以萬曆二年襲封臨淮侯。杰字彥輔，蔚州人。言恭生而岐嶷，喜讀書，及長工詩。與王鳳洲、李滄溟輩稱海內十才子。有貝葉齋、青蓮閣二集行世。與胡應麟爲友。應麟少室山房集與之往還倡和甚繁。通於日本情事。應麟送之詩有月支奉舊朔，日本祈新封之句。督京營戎政時倭亂方劇，與右都御史杰撫拾舊聞同撰日本考。黃虞稷千頃堂書目四庫全書地理類存目均著錄其書。是書卷一爲日本國圖，倭國事略。卷二沿革疆域。卷三字書歌謠。卷四語音天文時令風俗。

卷五文辭詩歌游藝條例詳明。刊於明萬曆間。每半葉九行。行十八字。四庫存目稱「此書記其山川地理。及世次土風。而於字書譯語。臚載尤詳。後倭陷朝鮮。封貢議起。杰以力爭不合。徙南京。而言恭子宗城。卒爲石星所荐。充正使往封。而倭情中變。易服逃歸。被劾論戍。蓋徒恃紙上空言。宜其不能悉知情僞。」然日本自裔然入貢吾國。人始知日本五畿七道之名。及所領州郡之數。惜未能辨其地望。如薛俊之日本考略。據傳聞以爲圖。方向莫明。是書之圖。殆亦稱是。惟是書所引文辭。如戒嚴王。思行成表。明史卽據以入日本傳。所記日本史事。雖未如明史之詳審。而民物風俗語言文字。實可補明史之未備。明代於東

南沿海邊防。隆慶以還。前有倭寇之紛擾。而後有朝鮮之亂。時當日本室町幕府時代。君臣宗室。互相屠殺。爲日本混亂之秋。各島諸倭。薩摩浪民。歲常侵掠海濱。而吾國奸民。徐海汪直輩。又往勾結之。卒釀倭寇之亂。禍及沿海諸省。兵連禍結。垂數十年。名將如戚繼光。俞大猷等。僅而後能克之。是書稱「向之入寇者。薩摩肥後長門三州之人居多。其次則大隅。筑前。筑後。博多。日向。攝摩。津州。紀伊。種島。而豐前。豐後。和泉之人。亦間有之。乃因商于薩摩而附行者也。」其言極爲有據。自豐臣秀吉之寇朝鮮。雖經李如松之撻伐。亂甫削平。而東酋又起。是倭寇之亂。堪與明廷相終始。故明史日本傳云。「終明之世。通倭之禁。

甚嚴。閭巷小民。至指倭相罵。甚以噤其小兒女。當時士大夫於日本情事。亦憲研究。載於千頃堂書目者。有薛俊日本考略三卷。鄭若曾日本圖考二卷。侯繼曾日本風土記四卷。且薛俊鄭若曾二書。均著錄四庫存目。其他關於日本史事者。尙有鄭若曾籌海圖邊十三卷。宋應昌經略復國要編十四卷。然記日本民物風俗。語言文字。則無逾是書之詳者也。安陽謝國楨